

3月14日（木）

座長：佐々木明彦

9:00 - 9:10 鈴木啓助（山岳基礎科学部門）・佐々木明彦（特別研究員）
航空レーザー測量による上高地梓川流域の積雪深分布

9:10 - 9:20 倉元隆之（特別研究員）・狩山裕昭・鈴木大地（信州大・院）・
佐々木明彦（特別研究員）・鈴木啓助（山岳基礎科学部門）
北アルプス西穂高岳における積雪中の化学物質動態

9:20 - 9:30 朝日克彦・鈴木啓助（山岳基礎科学部門）
中部山岳における越年性雪渓の分布特性とその変動

9:30 - 9:40 宮原裕一（山地水域環境保全学部門）
上高地におけるエアロゾル中化学成分の季節変動

9:40 - 9:50 戸田任重（山岳基礎科学部門）・内田祐未・小松仁美・
飯島紫織（信州大・学）・國頭 恭（山岳基礎科学部門）
硝酸態窒素濃度の異なる2つの小溪流域での窒素動態の比較

9:50 - 10:00 國頭 恭（山岳基礎科学部門）・諸 人誌・小向由李子（信州大・院）・
戸田任重（山岳基礎科学部門）
森林土壌微生物の窒素・リン制限

10:00 - 10:10 公文富士夫（山岳基礎科学部門）・河合小百合（特別研究員）・
木越智彦（信州大・院）
中部山岳地域における第四紀後期の気候変動

10:10 - 10:20 朴 虎東（山岳基礎科学部門）・渡邊琴文（信州大・院）・
公文富士夫（山岳基礎科学部門）
諏訪湖堆積物中の光合成色素から読む過去300年間の環境変遷

10:20 - 10:30 苅谷愛彦（客員教員・専修大）・原山 智（山岳基礎科学部門）・
清水勇介（専修大・院）
前穂高岳北尾根東壁で発生し、弁天沢（新村橋）に達した岩石なだれ

10:30 - 10:40 休憩

座長：上田昇平

10:40 - 10:50 佐々木明彦（特別研究員）・苅谷愛彦（客員教員・専修大）・
鈴木啓助（山岳基礎科学部門）
白馬岳山火事跡地における地表環境の変化

10:50 - 11:00 原山 智（山岳基礎科学部門）
古梓川埋積谷の形状と流路

11:00 - 11:10 河合小百合（特別研究員）・原山 智（山岳基礎科学部門）
上高地の過去12000年間の地形・植生変遷

11:10 - 11:20 高橋耕一（山岳基礎科学部門）・奥原 勲（信州大・院）
亜高山帯3樹種の幹の肥大成長に対する温暖化の影響評価

11:20 - 11:30 井田秀行（山岳基礎科学部門）
ブナ林の断片化がブナ種子生産量に及ぼす影響

11:30 - 11:40 安江 恒（地域環境共生学部門）・平野 優・城田徹央（信州大・学）・
古賀信也・内海泰弘（九州大・院）
環境傾度に沿ったヒノキの肥大成長の気候応答

11:40 - 11:50 加藤正人・中村寛志（地域環境共生学部門）・成瀬真理生・小林竜大
（信州大・院）・近藤大将・本村亜紀・鈴木めぐみ・小林日香留・
松村哲也（信州大・学）・尾花陽介（信州大）・田中健太・
下野綾子（筑波大）・大萱直花（日本森林技術協会）・
小熊博之（国立環境研究所）・宮下拓也（西駒山荘）
中部山岳の森林計測とモニタリング研究

11:50 - 12:00 渡邊 修（地域環境共生学部門）・松本壮平（信州大・学）
上高地地域における外来植物の分布と位置情報のデータベース化

12:00 - 12:10 中村寛志（地域環境共生学部門）・梅谷雄太郎（信州大・学）・
江田慧子（特別研究員）
非線形モデルを使った昆虫の発生予察手法の検証

12:10 - 14:00 昼食&ポスター発表コアタイム

座長：河合小百合

- 14:00 - 14:10 小林 元(地域環境共生学部門)
AFC演習林の各ステーションにおける固定試験地調査報告
- 14:10 - 14:20 藤山静雄(山岳基礎科学部門)・奥村知祥(信州大・院)
上高地における国内外来種の分布(特にゲンジボタル)と
その対策について
- 14:20 - 14:30 平林公男(山岳基礎科学部門)
上高地におけるユスリカ成虫相の特徴
- 14:30 - 14:40 市野隆雄(山岳基礎科学部門)・楠目晴花・栗谷さと子(信州大・院)
サラシナショウマとウツボグサにおける標高傾度に沿った遺伝的・
生態的多様性
- 14:40 - 14:50 上田昇平(特別研究員)・松月哲也・野沢泰斗(信州大・学)・
梶井龍一(信州大・院)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
中部山岳におけるアリ類の遺伝的分化と生態的分化の解析
- 14:50 - 15:00 東城幸治(山岳基礎科学部門)・鈴木智也(信州大・院)・
鈴木信夫(日本女子体育大)・町田龍一郎(筑波大)
中部山岳域を中心に分布する短翅型スカシシリアゲモドキの
進化プロセス究明
- 15:00 - 15:10 江田慧子(特別研究員)・辻井美德(信州大・学)・
中村寛志(地域環境共生学部門)
クロコノマチョウにおける発育と生存に及ぼす温度の影響と
化性シミュレーション
- 15:10 - 15:20 北原 曜(地域環境共生学部門)
中部山岳地域の蝶類における遺伝子浸透現象
— 一種間交雑実験と混棲地調査の結果 —
- 15:20 - 15:30 山田明義(地域環境共生学部門)
上高地の大型菌類相について(2年間の調査概要)
- 15:30 - 15:40 休憩
- 座長：江田慧子
- 15:40 - 15:50 佐々木邦博・上原三知(地域環境共生学部門)
中部山岳国立公園上高地におけるビジターセンターの利用実態の
その課題に関する基礎的研究
- 15:50 - 16:00 上原三知・佐々木邦博(地域環境共生学部門)
中部山岳国立公園上高地に対する日中観光客の景観評価の
差異に関する基礎的考察
- 16:00 - 16:10 浅野良晴(山岳環境創生学部門)・渡辺公太(信州大・院)・
角田健一(信州大・学)・高村秀紀(山岳環境創生学部門)
中部山岳域における未利用林地残材の有効利用に関する研究
- 16:10 - 16:20 高村秀紀(山岳環境創生学部門)・井戸結貴(信州大・院)・
松場啓太(信州大・学)・浅野良晴(山岳環境創生学部門)
中部山岳域における木質材料に関する流通と炭素循環
— 岐阜県と長野県における地場産材のLCA調査 —
- 16:20 - 16:30 高木直樹(山岳環境創生学部門)・吉成菜々子(信州大・院)
土地被覆状況の違いによる気候への影響について
— 風向・日だまり効果を考慮に入れて —
- 16:30 - 16:40 梅干野成央・土本俊和(山岳環境創生学部門)
日本アルプスの山小屋建築に関する調査報告
— 槍ヶ岳殺生ヒュッテとヒュッテ西岳に関する昭和初期の建築史料 —
- 16:40 - 16:50 北島晴美(山地水域環境保全学部門)・
太田節子(信州医療福祉専門学校)
長野県における高齢者の心疾患、脳血管疾患死亡率の季節変化
- 16:50 - 17:00 村山研一(山岳文化歴史部門)
戦後の上高地開発計画

懇親会

ポスター発表

- P-1 江川 信(信州大・院)市野隆雄(山岳基礎科学部門)
乗鞍・上高地におけるマルハナバチ類の垂直分布と訪花植物
- P-2 安藤太織(信州大・学)・上田昇平(特別研究員)・山本剛史(信州大・院)・
坂本洋典(玉川大)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
シワクシケアリ種内系統間の生態的分化
- P-3 小村井亮平(信州大・学)・市野隆雄(山岳基礎科学部門)
クロヤマアリ *Formica japonica* の体表面炭化水素の
異なる種内4タイプ間における遺伝的差異の検証
- P-4 鈴木智也(信州大・院)・北野 忠(東海大)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
山岳形成による移動分散の制限がもたらしたコオイムシ類の遺伝的構造
- P-5 斎藤梨絵(信州大・院)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
チラカゲロウにおける個体群構造と遺伝的構造
-東アジア広域および山地から低地まで幅広く分布する広域分布種に
着目して-
- P-6 久米あずさ(信州大・院)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
分子系統解析によるオニクマムシ(緩歩動物門; 真クマムシ綱)の
長距離分散能力の究明
- P-7 早川美波(信州大・院)・林 秀剛(NPO信州ツキノワグマ研究会)・
岸元良輔(長野県環境保全研究所)・伊藤建夫(信州大学)・
東城幸治(山岳基礎科学部門)
長野県ツキノワグマ個体群における遺伝的構造の究明
- P-8 加藤雄登(信州大・院)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
山岳源流域に固有の原始的昆虫類を対象とした分子系統地理学的研究
- P-9 新井谷梨鈴(信州大・学)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
山岳源流棲昆虫・カメノコヒメトビケラ類の分子系統地理学的研究
- P-10 村田拓也(信州大・学)・東城幸治(山岳基礎科学部門)
第四紀の気候変動・地史と深く関わる河川源流棲トゲオトンボ類の
分子系統地理学的研究
- P-11 奥村知祥(信州大・院)・藤山静雄(山岳基礎科学部門)
松本市庄内ホタル水路におけるヘイケボタルの保全
-水路の中・下流域でホタル幼虫密度が低い原因解明-
- P-12 馬場千香子(信州大・院)・原山 智(山岳基礎科学部門)
飛騨山脈におけるコマクサの生育環境
- P-13 井上 篤(信州大・院)・原山 智(山岳基礎科学部門)
上高地・新穂高温泉地域に存在する活断層
- P-14 石井智大(信州大・学)・原山 智(山岳基礎科学部門)
埋積された古梓川の流路における地下水系の存在
- P-15 池田知也(信州大・院)・原山 智(山岳基礎科学部門)
白亜紀後期アダカイト質火成活動とマグマ混合 -大雨見山層群の例-
- P-16 内記 慧(信州大・院)・原山 智(山岳基礎科学部門)
山岳地域における苦鉄質深成岩の風化特性 -北アルプス東天井岳を例に-
- P-17 安江 彬(信州大・学)・原山 智(山岳基礎科学部門)
槍ヶ岳周辺の地質
- P-18 大塚 勉(山岳基礎科学部門)・佐々木拓也(信州大・院)
上高地徳沢地域における斜面変動と地形・地質
- P-19 佐々木明彦(特別研究員)・朝日克彦・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
北アルプス涸沢圏谷におけるGPSを用いた積雪深観測

- P-20 倉元隆之・佐々木明彦(特別研究員)・鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
上高地・明神地域における湧水の水質特性
- P-21 鈴木大地・狩山裕昭(信州大・院)・倉元隆之・佐々木明彦(特別研究員)・
鈴木啓助(山岳基礎科学部門)
中部山岳地域における積雪層中の主要イオン濃度と融雪期におけるその変化
- P-22 木下悠史(信州大・院)・宮原裕一(山地水域環境保全学部門)
諏訪地域における地下水の水質と資源量の推定
- P-23 清水勇介(専修大・院)・苅谷愛彦(客員教員・専修大)
蝶ヶ岳西側斜面に形成された重力変形地形の特徴
- P-24 尾崎絵理(信州大・院)・江田慧子(特別研究員)・中村寛志(地域環境共生学部門)
絶滅危惧種のチョウの飼育を成功させるためには？
- P-25 古屋 諒(信州大・院)・中村寛志(地域環境共生学部門)
中部山岳域におけるハイマツを食害するハバチ類の生態と分布
- P-26 福山研二(信州大)・中村寛志・小林 元(地域環境共生学部門)・
田中健太(筑波大)・大石善隆(地域環境共生学部門)
西駒演習林における土壌性ササラダニ類の垂直分布と温暖化影響(予報)
- P-27 辻井謙志(信州大・学)・古屋 諒・尾崎絵理(信州大学・院)・
江田慧子(特別研究員)・中村寛志(地域環境共生学部門)
西駒演習林におけるシテムシ群集の垂直分布と季節変動
- P-28 成瀬真理生(信州大・院)・加藤正人(地域環境共生学部門)
林相と林縁からの距離で見る信州大学農学部構内演習林の鳥類相
- P-29 小林竜大(信州大・院)・加藤正人(地域環境共生学部門)・宮下拓也(西駒山荘)
定点カメラを用いた木曾駒ヶ岳における高山植生フェノロジーの
解析方法について
- P-30 本村亜紀・小林日香留・鈴木めぐみ(信州大・学)・加藤正人(地域環境共生学部)
森林・林業再生プラン
-南箕輪村大芝の森の間伐設計と自力間伐・搬出の試み-
- P-31 近藤大将(信州大・学)・加藤正人(地域環境共生学部門)
ラジコンヘリコプターを用いた間伐木選定に関する研究
-長野県南箕輪村大芝の森を事例として-
- P-32 川谷尚平(信州大・院)・小林 元(地域環境共生学部門)・清野達之(筑波大)
実生と伏条枝によるサワラ後継樹の更新動態比較
- P-33 船木 昇(信州大・学)・小林 元(地域環境共生学部門)・鈴木智之(東京大)
西駒演習林シラビソ・オオシラビソ林における攪乱60年後の標高別林分動態
- P-34 熊田勇斗(信州大・学)・小林 元(地域環境共生学部門)
手良沢山演習林ヒノキ人工林における施業指針と現況評価
-形状比70の林分を目指して-
- P-35 酒井 保(信州大・学)・小林 元(地域環境共生学部門)
カラマツ樹冠における大気飽差の個葉光合成速度におよぼす影響
- P-36 宮本悠平・和田鉄平(信州大・学)・安江 恒(地域環境共生学部門)・
内海泰弘(九州大)・中塚 武(名古屋大)・芳村 圭(東京大)
カラマツにおける年輪内酸素同位体比が反映する相対湿度と
降水酸素同位体比の記録期間
- P-37 桑山明希(信州大・学)・安江 恒(地域環境共生学部門)・織部雄一郎(森林総研)
カラマツ樹幹の局所冷却による休眠導入期の形成層活動への影響
- P-38 眞山寿里(信州大・院)・安江 恒(地域環境共生学部門)・田村 明(森林総研)
江別で生育した産地の異なるブナの年輪幅・年輪内密度およびその変動と
気候応答

- P - 39 堀 咲月(信州大・学)・鈴木 純(地域環境共生学部門)
中央アルプス将基頭山の夜間昇温の要因
- P - 40 三木敦朗(地域環境共生学部門)・大地純平(山梨県森林総研)・
小池正雄(地域環境共生学部門)
山梨県における狩猟者の実態把握
- P - 41 三木敦朗(地域環境共生学部門)
国有林の一般会計化と森林・林業への影響
- P - 42 渡辺公太(信州大・院)・角田健一(信州大・学)・浅野良晴・
高村秀紀(山岳環境創生学部門)
中部山岳域における未利用林地残材の有効利用に関する研究
- P - 43 井戸結貴(信州大・院)・松場啓太(信州大学・学)・浅野良晴・
高村秀紀(山岳環境創生学部門)
中部山岳域における木質材料に関する流通と炭素循環
-岐阜県と長野県における地場産材のLCA調査-
- P - 44 松場啓太(信州大・学)・井戸結貴(信州大・院)・浅野良晴・
高村秀紀(山岳環境創生学部門)
東信地域におけるカラマツ集成材のライフサイクルアセスメント調査
- P - 45 上田智輝(信州大・学)・櫻庭 瞳(信州大・院)・高村秀紀・
浅野良晴(山岳環境創生学部門)
木造住宅に使用される越後スギのライフサイクルアセスメント調査
その1 4事例を対象とした製材1m³製造時の材積量と炭素固定量
の変動及び燃料消費量の把握
- P - 46 櫻庭 瞳(信州大・院)・上田智輝(信州大・学)・高村秀紀・
浅野良晴(山岳環境創生学部門)
木造住宅に使用される越後スギのライフサイクルアセスメント調査
その2 4事例を対象とした製材1m³製造時のCO₂排出量と
カーボンバランスの算出
- P - 47 仲田めぐみ(信州大・院)・高木直樹(山岳環境創生学部門)
小布施町における再生可能エネルギー導入の提案
- P - 48 君島 祥(信州大学・院)・花里孝幸(山地水域環境保全学部門)
諏訪湖に優占するゾウミジンコ属の2種の季節的遷移に見られる変化